

尾原ダム 竣工

斐伊川・神戸川治水対策事業として、今年三月に建設工事が完了した尾原ダムの竣工式が六月三日、町民体育館で行われました。



完成式には先祖伝来の土地を提供し移転された皆さんをはじめ、国や県、関係市町の首長、国会議員など約三百五十人が出席しました。
国土交通省の関克己水管理・国土保全局長から「定礎石に刻まれた『命育む オロチの泉 水の恵み すべての人へ』の言葉を忘れず、流域の皆さんが安心安全に暮らせるよう更には協力いただいた地域が発展するようダムを運用していきたい」とあいさつがあり、長い歴史を経て完成した喜びを出席者で分かち合いました。
また、完成までに多大な協力、貢献のあった団体に感謝状が贈呈され、奥出雲町からはダム連絡協議会（水引煮美会長）へ感謝状が贈られました。



▲感謝状を受領する水引会長(左)

式典後、場所を尾原ダムに移して記念行事があり、国会議員、関係自治体首長と温泉小学校児童によりくす玉が割られた後、記念植樹が行われ、参加者がダムの永久堅固を祈りました。
尾原ダムの完成をもって斐伊川水系治水対策の上流域事業は完了となりますが、今後は中流域、下流域の整備事業による三点セットで、流域に暮らす全ての人々の命と暮らしを守るための治水対策が行われます。
それとともに、ダムと一体となつて整備された自転車競



▲くす玉を割って竣工を祝う関係者

堀川遊覧船で湖面監視体験

五月二十七日、「斐伊川流域の治水を考える集い」が尾原ダムさくらおろち湖で行われました。

松江市の堀川遊覧船による湖面監視体験や、普段入ることのできないダム内部の見学会のほか、ダム管理所では、これまで斐伊川流域で発生した災害のパネル展示もあり、集まった人たちは治水の大切さについて理解を深めました。



▲堀川遊覧船に乗って湖面監視体験

●尾原ダム建設事業のあゆみ●

昭和三十二年	二月	島根県が温泉地区で「斐伊川水系総合開発計画」説明会開催	昭和六十一年	一月	「尾原ダム建設反対期成同盟会」は「尾原ダム対策同盟会」に名称変更
昭和四十四年	六月	島根県が「斐伊川・神戸川の治水及び関係地域の開発に関する基本構想」を発表	平成三年	七月	仁多、木次両町で「尾原ダム対策連絡協議会」発足
昭和四十九年	九月	前布施、山方、林原地区による「尾原ダム建設反対期成同盟会」結成	平成十二年	二月	「仁多町尾原ダム連絡協議会」発足
昭和五十年	十月	島根県が「斐伊川・神戸川の治水に関する基本計画」を発表	平成十八年	六月	ダム本体工事に着手
昭和五十一年	十二月	仁多町議会で「尾原ダム建設計画反対」を決議	平成十九年	七月	ダム本体コンクリートの打設開始
昭和五十四年	十二月	建設省と島根県が仁多町で基本計画の地元説明を行う	平成二十年	三月	尾原ダム定礎
昭和五十五年	三月	仁多町、木次町が条件付きで治水基本計画に同意	平成二十二年	六月	ダム本体コンクリートの打設完了
			平成二十三年	四月	自転車競技施設完成
			平成二十四年	九月	ボート競技施設完成
				三月	ダム建設事業完了
				六月	竣工式

奥出雲町消防団夏期総合訓練、第四回奥出雲町消防操法大会



▲力強い選手宣誓

奥出雲町消防団の夏期総合訓練並びに第四回奥出雲町消防操法大会が五月二十七日、横田公園で開催されました。団員五百四十人が集まり、多目的広場で通常点検を行った後、陸上競技場で小型ポンプの部に七チーム、ポンプ車の部に八チームが出場し、操法大会が開催され、出場チームは練習の成果を競い合いました。

今大会は、八月五日に同会場にて開催される島根県消防操法大会のりハ―サルも兼ねているため、初めての水出し操法での大会となり、出場チ



▲水出し操法の様子

ームの準備手順から操法終了後のホース撤収に至るまで、県大会の運営を想定して行われました。また、今日の結果によつて開催地特別出場枠の二チームが決定することもあり、選手は例年とは違った緊張感に包まれながら操法に取り組んでいました。

各チームが例年に比べ高得点を出す中、布勢分団がポンプ車の部、小型ポンプの部とも優勝し、通算二度目となる総合優勝を果たしました。

大会の最後には、既に県大会への出場を決めている横田分団、三沢分団が操法を披露し、八月に向けて順調な仕上がりを見せました。

今大会の結果を受け、八月の県大会には、ポンプ車の部に三沢分団と八川分団、小型ポンプの部に布勢分団、横田分団の計四分団の出場が決定しました。地元で開催される県大会での纏獲得が大いに期待されます。

操法大会成績

【小型ポンプの部】	優勝	布勢分団（一九二点）
準優勝	横田分団（一八二・五点）	
第三位	亀嵩分団（一八〇・五点）	
【ポンプ車の部】	優勝	布勢分団（二八一点）
準優勝	八川分団（二七六点）	
第三位	亀嵩分団（二六三・五点）	
【総合の部】	優勝	布勢分団（一八六・五点）